

とよはしシンポジウム関連行事のご案内

① 第18回土偶研究会 豊橋市大会（主催：土偶研究会 共催：豊橋市教育委員会）

◆日時：令和4年1月30日（日） 午後1時開会（会場 12:30）

◆会場：豊橋市公会堂（豊橋市八町通二丁目22）

会場の駐車場はご利用できませんので、公共交通機関をご利用ください。

◆参加：当日先着300名（事前申込不要）

参加費無料ですが、発表要旨（土偶研究会資料集）をご購入の場合は、別途2000円程度が必要です。

◆内容：土偶研究会は、縄文時代の土偶に関する研究・情報交換をおこなう研究者の集まりです。年に1回の研究集会（大会）を今年度は豊橋市で開催します。テーマは「東海の土偶」で、愛知県の縄文時代後期・晩期の土偶を中心に発表します。縄文文化や土偶に興味をお持ちの方であれば、どなたでもご参加いただけます。

◆当日のスケジュール

12:30	受付開始
13:00～13:05	開会あいさつ（豊橋市教育委員会）
13:05～13:35	「東海地方の土偶概説」 伊藤正人（元名古屋市学芸員）
13:35～14:05	「東三河の土偶について」 村上 昇（豊橋市文化財センター）
14:05～14:35	「後期の土偶について（東日本からの視点）」 上野修一（大田原市なす風土記の丘湯津上館館長）
14:35～14:50	休憩
14:50～15:20	「分銅形土偶と岩偶岩版類」 川添和暁（愛知県埋蔵文化財センター）
15:20～15:50	「晩期の土偶について」 前田清彦（豊川市教育委員会）
15:50～16:25	総括：コメントと質疑応答 進行・長田友也（中部大学）
16:25～16:30	閉会あいさつ（土偶研究会代表・成田滋彦）

◆その他

- ・会場および館内での飲食はできません。
- ・状況により、開催を中止する場合があります。中止の場合は、豊橋市美術博物館 HP 上の「文化財センターのお知らせ（http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=1613）」においてお知らせします。

② コーナー展示「豊橋の縄文時代」

◆会場：豊橋市美術博物館 1階ラウンジ

◆期間：令和4年1月15日（土）～令和4年2月13日（日） ※月曜日休館

◆内容：豊橋市の縄文時代の特徴をコンパクトに紹介します

◎問合先 豊橋市文化財センター 電話0532-56-6060